

週替わりで一息!!

第2060第71版)

今回の二十四節気・七十二候 (にじゅうしせつきしちじゅうにこう)

小雪(しょうせつ) 「雪が降り始める頃」また積もるほど降らないことから、小雪といわれたようです。お歳暮の準備をするのもこの頃からです。陽射しが弱くなり、紅葉が始める頃。いちようや柑橘類は黄色く色づいてきます。『暦便覧』では、「冷ゆるが故に雨も雪と也てくださるが故也」と説明している。定気法では太陽黄経が240度のときで11月22日ごろ。暦ではそれが起こる日だが、天文学ではその瞬間とする。今年の小雪の瞬間は11月21日21:22(世界時)で、日本の日付は11月21日である。 59

次候「十一月二七～十二月一日」朔風払葉(きたかぜこのはをはらう)

「北風が木の葉を払いのける」冷たい北風が、木々の葉を落とす頃。朔風(さくふう)とは北風のことです。地面いっぱい広がる落ち葉と、葉を落とした木々は冬の景色の象徴であり、季節の移り変わりが感じられます。

末候「十二月二～十二月六日」橘始黄(たちばなはじめてきばむ) 60

「橘の葉が黄葉し始める」橘の実が黄色くなっていく頃。橘とは柑橘類のことで、古くから日本に自生していました。常緑植物であることから「永遠」を意味するとされ、不老不死の実だといわれていたようです。

和暦コラム歴生活・びお・ウィキペディアより

20年前の主なニュース(1996年12月3～12月9日 福井新聞縮刷版より)

- ・NTT分割再編成、長距離通信会社1社と地域通信会社2社(NTT東日本 NTT西日本)
- ・大野ICは中津川に決定から開通まで17年掛かりました

「本日11月25日の金曜日」ローターアクトを提唱するメリットについて地区ローターアクト代表宮内翼氏



■「ローターアクト基本構成」月2回例会・国際奉仕活動・専門知識活動・財務活動・会長・幹事・会計
03年の約600名を皮切りに16年度は約214名まで減少。しかし2650地区は注目されている■



「第一世代の不可能立体」
23日森田銀行内へセッティング



四つのテスト
本日はこの方です



100%出席者表彰
あつという間の3年間



「今日一枚」はこの方
本日の内容チェック